

# 出演者の紹介

H25.9.8

薬谷 佳苗

Mezzosoprano

兵庫県西宮市出身。兵庫県立西宮高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部声楽科卒業。在学中、モーツァルトの「戴冠ミサ」のソリストをつとめ、以来「第九」「メサイア」「グロリアミサ」などのアルトソリストとして活動。

滝廉太郎記念音楽祭優秀賞受賞。兵庫県ゆずりは賞受賞。第7回日本の歌コンクール入選。M.ランティエリ師よりディプロマを受ける。創作オペラ「おこんじょうり」（ばばさま）、「おさん茂兵衛丹波歌暦」（おしず）「ハーバーランドで会いましょう」（春江）に出演。また、『日本歌曲全集』第2集（レコード芸術準推薦版）第8集の収録に参加、好評を得る。森池日佐子、三井ツヤ子、森 晶彦、岡田征士郎 各氏に師事。また、日本歌曲歌唱法を塚田佳男、青山恵子、西本聡明 各氏に学ぶ。

テレマン室内合唱団団員。神戸波の会、ひょうご日本歌曲の会、西宮音楽協会 関西音楽舞踏会議 会員。アンサンブルピリカ・平野混声合唱団ヴォイストレーナー他 合唱団や小グループのヴォイストレーナー。芦屋大学非常勤講師。ひょうご日本歌曲の会事務局長。県立西宮高校音楽科同窓会「音華会」会長。NPO法人関西芸術文化支援の森ゆずりは理事。

加茂 夏来

Violin

5歳よりヴァイオリンを始める。第62回全日本学生音楽コンクール中学校の部大阪大会入選。第10回関西弦楽コンクール優秀賞受賞。第8回大阪国際音楽コンクールファイナル入選。相愛オーケストラC組（現：相愛ジュニアオーケストラ）にてコンサートミストレスを務める。同オーケストラ修了生の選抜者によるコンサートに出演。2008年、大植英次プロデュース「大阪クラシック」に参加し、大阪フィルハーモニー交響楽団のメンバーと共演。これまでに、富永弘子（現：弘子モイジー）、林恵理、A.ナドソン、M.トーマス、大谷玲子の各氏に師事。兵庫県立西宮高等学校音楽科卒業。現在、京都市立芸術大学音楽学部音楽学科弦楽専攻2回生在学中。

片岡 あづさ

Cello

県立西宮高等学校音楽科卒業。

クオリア音楽フェスティバル第2回オーディション高校生の部第2位、第23回和歌山音楽コンクール弦楽器部門高校生の部奨励賞、受賞。

後藤敏子、池村佳子、林裕の各氏に師事。相愛大学音楽学部音楽学科在学。

秋元 孝介

Piano

1993年西宮市生まれ。7歳よりピアノを始める。

これまでに、兵庫県学生ピアノコンクールB部門最優秀賞、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルトA部門銅賞、ピティナ・ピアノコンペティションE級ベスト賞などを受賞。2008年9月、西宮交響楽団第93回定期演奏会に出演し、ショパンのピアノ協奏曲第1番を共演。2010年8月、ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール第2位。2011年2月、兵庫県教育長より「ゆずりは賞」を受賞。3月、「青少年のためのアンサンブル公開講座・公開レッスン」にて、チャイコフスキーのピアノ三重奏曲を演奏。6月、宝塚ベガ音楽コンクール第2位、会場審査員特別賞を受賞。8月、VYP国際ピアノアカデミーに参加、F.リスト賞を受賞。2012年2月、浜松国際ピアノアカデミーに参加。緒方裕子、片山優陽、青井彰の各氏に師事。兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、現在、東京藝術大学音楽学部器楽科2年に在学中。